

おおうちあおぼ
「大内青葉棚田」

いぐぐんまるもりまち おおうちむら
【所在地】宮城県伊具郡丸森町（旧大内村）

【面積】勾配 1/20 以上の田 29.4ha



<大内青葉棚田の概要>

○特産物

大内青葉集落は農業用水の確保が困難な場所が多い上に、農地の陥没や地滑りが起こりやすいという厳しい自然環境の中で、養蚕業や林業、炭焼きなどの仕事を一緒に行うことで今日まで農地を守ってきた。集落には法面を土で固めた土坡（どは）の棚田が数か所に点在しており、水稻のほかエゴマやソバ、大豆などを主に栽培している。

○自然環境の保全・活用

町内の学校と連携しながら、授業の総合学習や課外学習等として子どもたちが農作業の体験をする機会を設け、住民たちとの交流を行っている。また、鳥獣被害及びその対策に関する研修を行い、地域ぐるみで柵の設置や維持管理に取り組んでいる。

○都市農村交流を通じた地域振興

援農ボランティアを募集し、地元の特産物として取り組んでいるエゴマ等の収穫で農業支援を受けるとともに、地元野菜をふんだんに使った料理で昼食会を行い、都市部住民との交流を図っている。景観保全や地域の活性化を目的とした婦人会「青葉女子会」も誕生し、地元行事の青葉温泉カフェ等で活動し、地元を盛り上げている。



【援農ボランティアの様子】